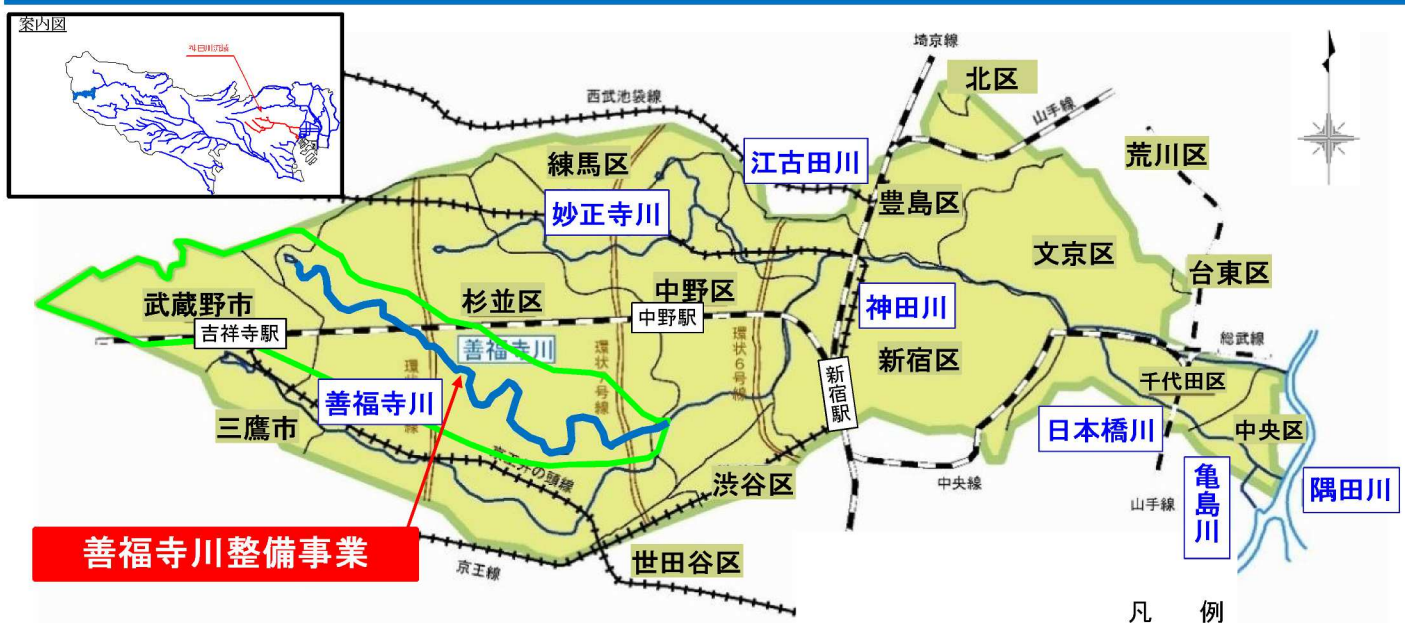


工事説明会配布資料目次

- ・ 善福寺川整備工事（その205-2）について p2～p13
【神通橋及び西田橋上流～西園橋下流】
- ・ 善福寺川整備工事（その205）について p14～p20
【神通橋～西田端橋下流】
- ・ 今後の護岸工事について p21～p23
【西田端橋下流～大谷戸橋】

1

善福寺川の概要



○流域面積 18.3km²（中野区、杉並区、練馬区、武蔵野市）

○河川延長 10.5km 下流端：神田川合流
上流端：杉並区善福寺町二丁目

- 河 川
- 神田川の流域界
- 善福寺川の流域界
- 区 ・ 市 境

2

善福寺川における過去の代表的な水害

■平成17年9月の豪雨

妙正寺川、善福寺川上流部を中心に、9月4日夕方から5日未明にかけて時間最大100mm以上の激しい雨が降り、杉並区、中野区、新宿区で**浸水家屋3,000戸以上の甚大な被害**が発生。

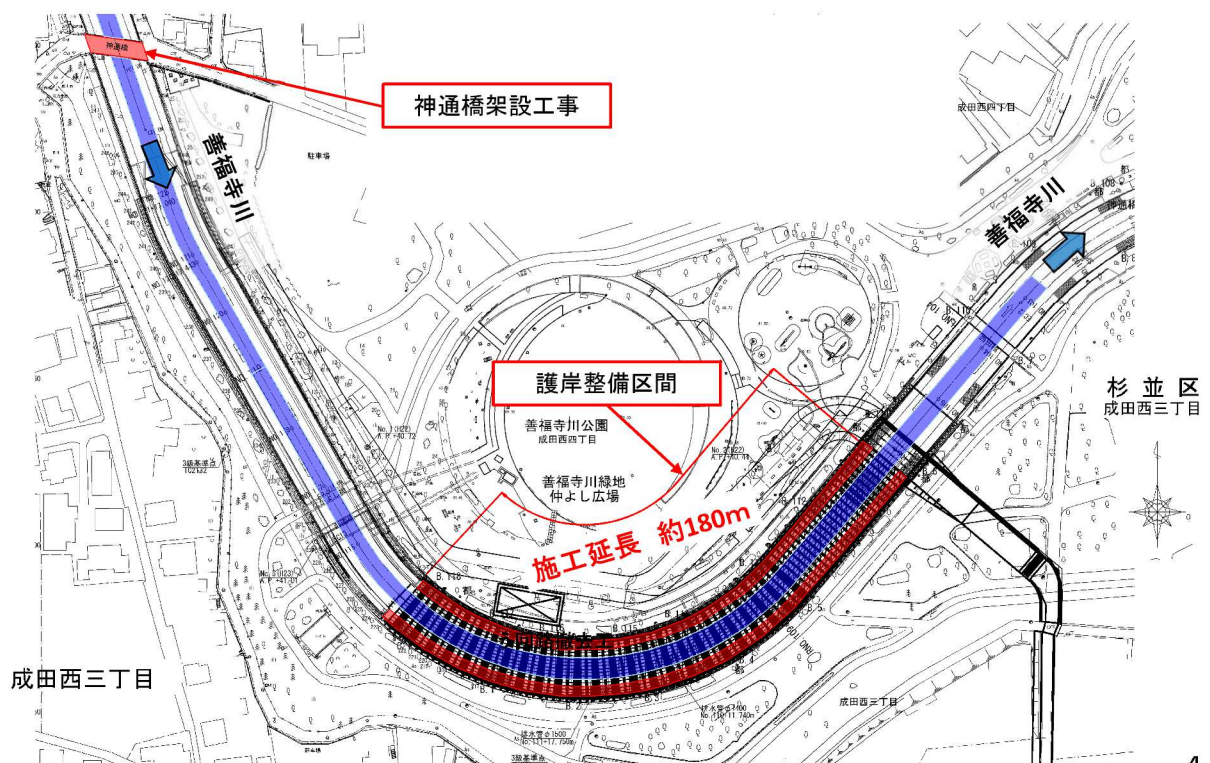
- ・総雨量 : 263mm (下井草観測所・杉並区)
- ・時間最大雨量: 112mm/h (下井草観測所・杉並区)



善福寺川整備工事（その205-2）

工事内容

本工事は、善福寺川（西田橋上流～西園橋下流）の護岸整備及び神通橋架設を行うものです。



工 事 概 要

工事期間

自 令和5年 5月下旬から
至 令和6年 3月末まで(予定)

施工時間

午前8時 から 午後6時

午後5時:作業終了 午後6時:片付け完了

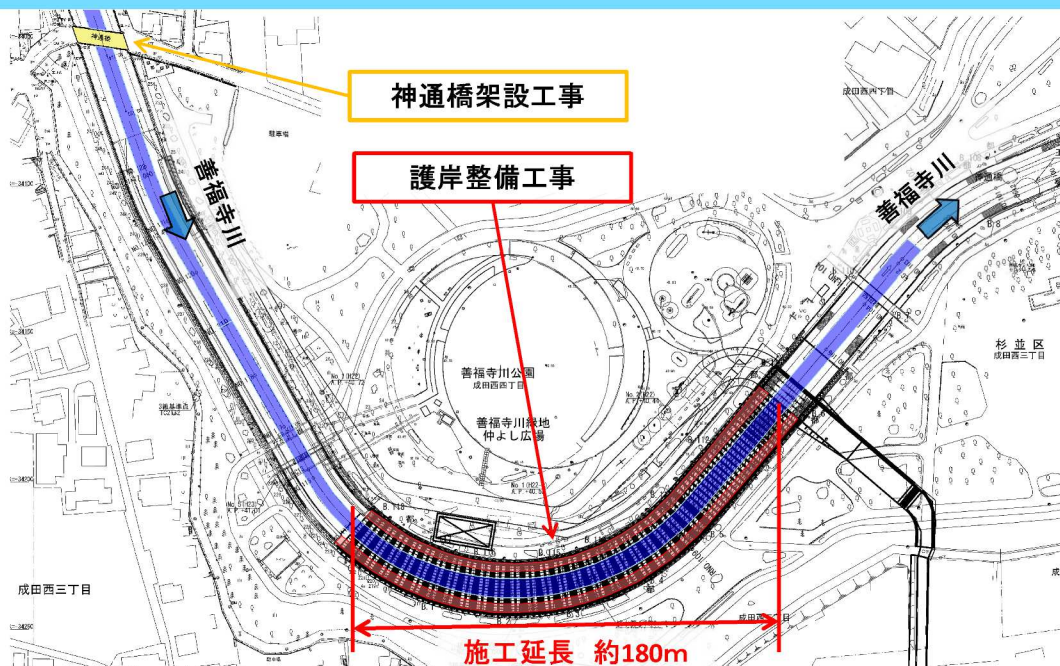
※1:土・日・祝日は原則作業を行いません。

(荒天や祝日により平日作業が行えない場合は土曜日に作業を行う
場合がございます。)

※2:大型クレーン・桁の搬入は、道路使用条件に伴い、早朝(午前5時～6時
の間)、大型クレーンの搬出は夜間(午後9時～10時の間)となります。

5

工 事 全 体 フ ロ ー



①

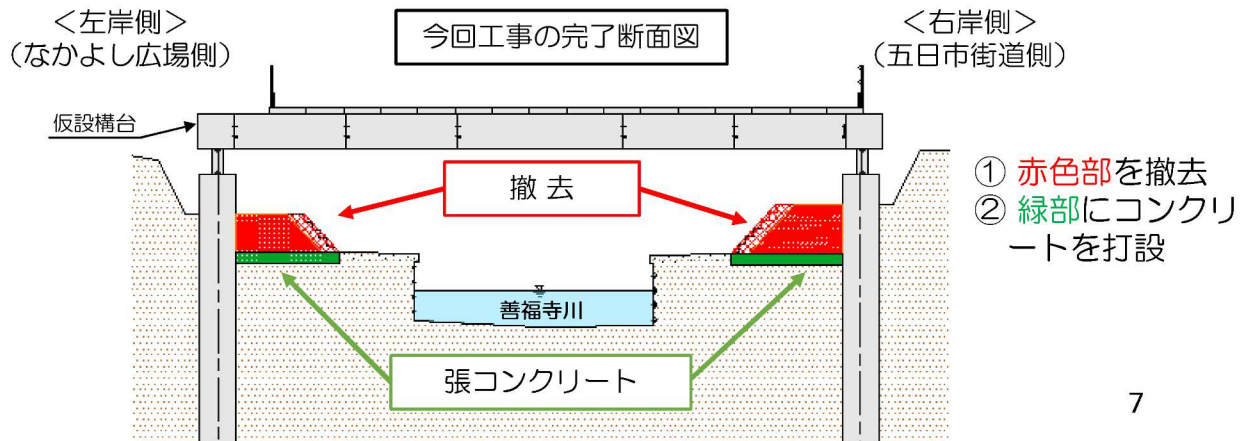
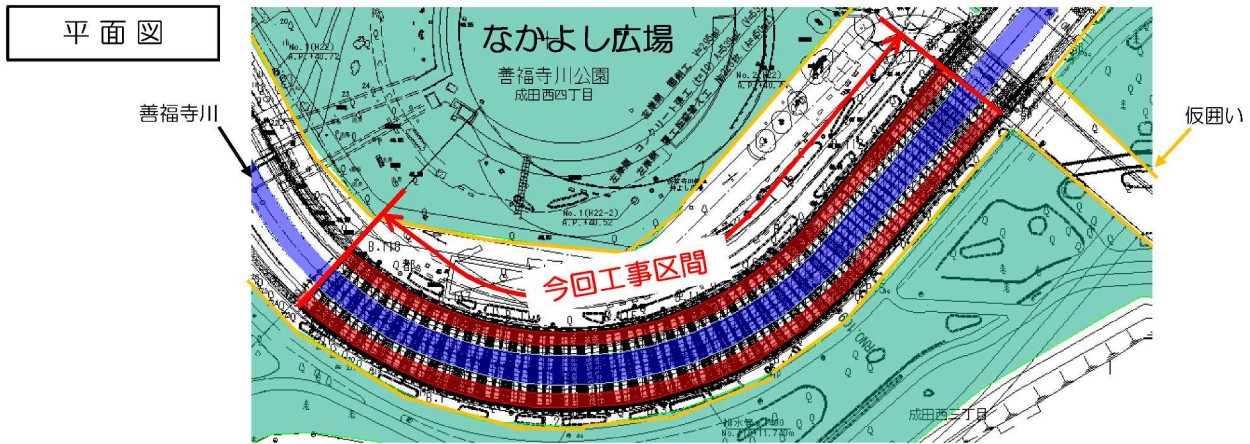
護岸整備工事

②

神通橋架設工事

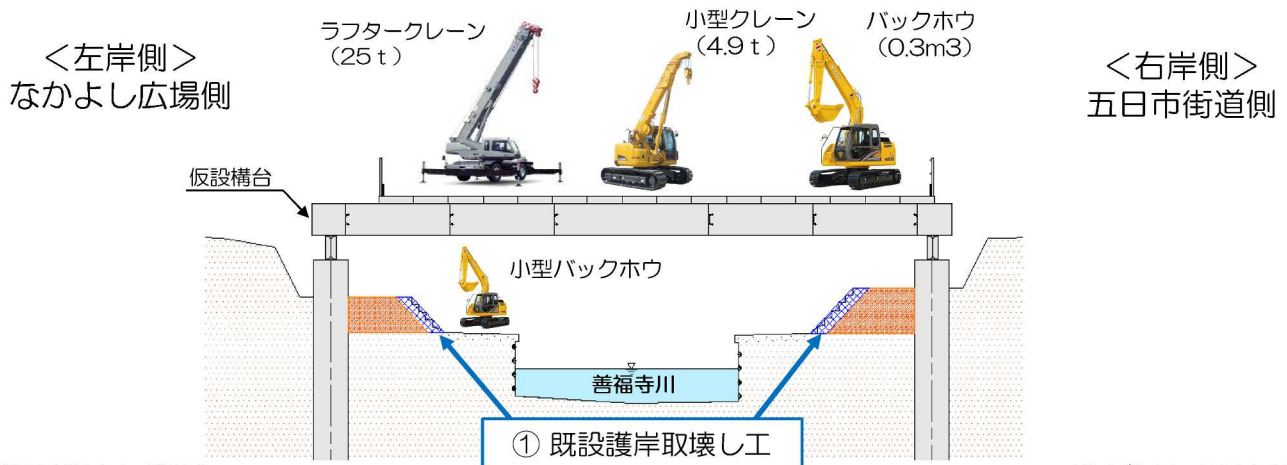
6

護岸整備工



7

護岸整備工（既設護岸取壊し工）



※写真は実施イメージです



- 振動・騒音が低減できる静的破碎工法にて既設護岸を取壊します
- 善福寺川整備工事（その205）でも用いた工法です
- 静的破碎工により取壊した既設護岸のコンクリート殻を小型バックホウで集積します
- その後、クレーンにて荷上げし、ダンプトラックで搬出します

護岸整備工（掘削工）

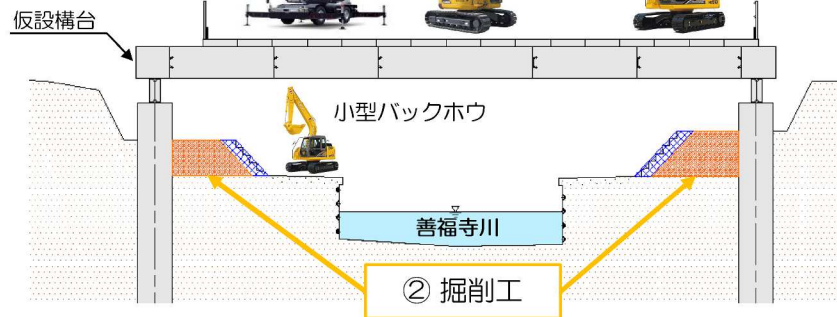
＜左岸側＞
なかよし広場側

ラフタークレーン
(25 t)

小型クレーン
(4.9 t)

バックホウ
(0.3m³)

＜右岸側＞
五日市街道側



※写真は実施イメージです



掘削



土砂荷上げ



土砂積込・搬出

- バックホウ(0.3m³)又は小型バックホウにて取壊した既設護岸の背後土砂を取り除きます
- 掘削した土砂はクレーンにて仮設構台上に引き上げて、ダンプトラックへ積み込み搬出します

9

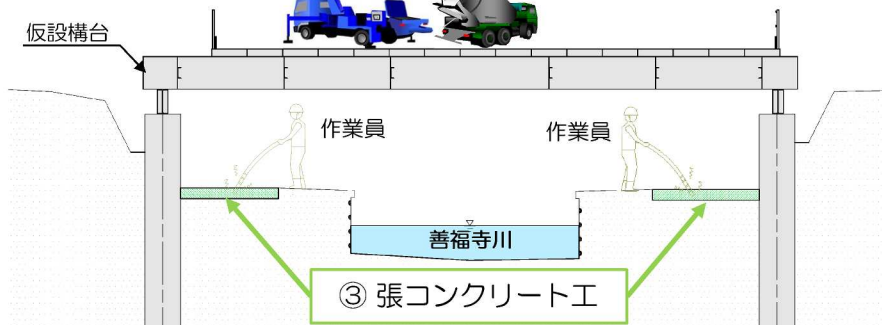
護岸整備工（張コンクリート工）

＜左岸側＞
なかよし広場側

コンクリート
ポンプ車（8 t）

アジテーター車
(10 t)

＜右岸側＞
五日市街道側



※写真は実施イメージです

アジテーター車 最大15台/日



仮設構台上



コンクリート打設

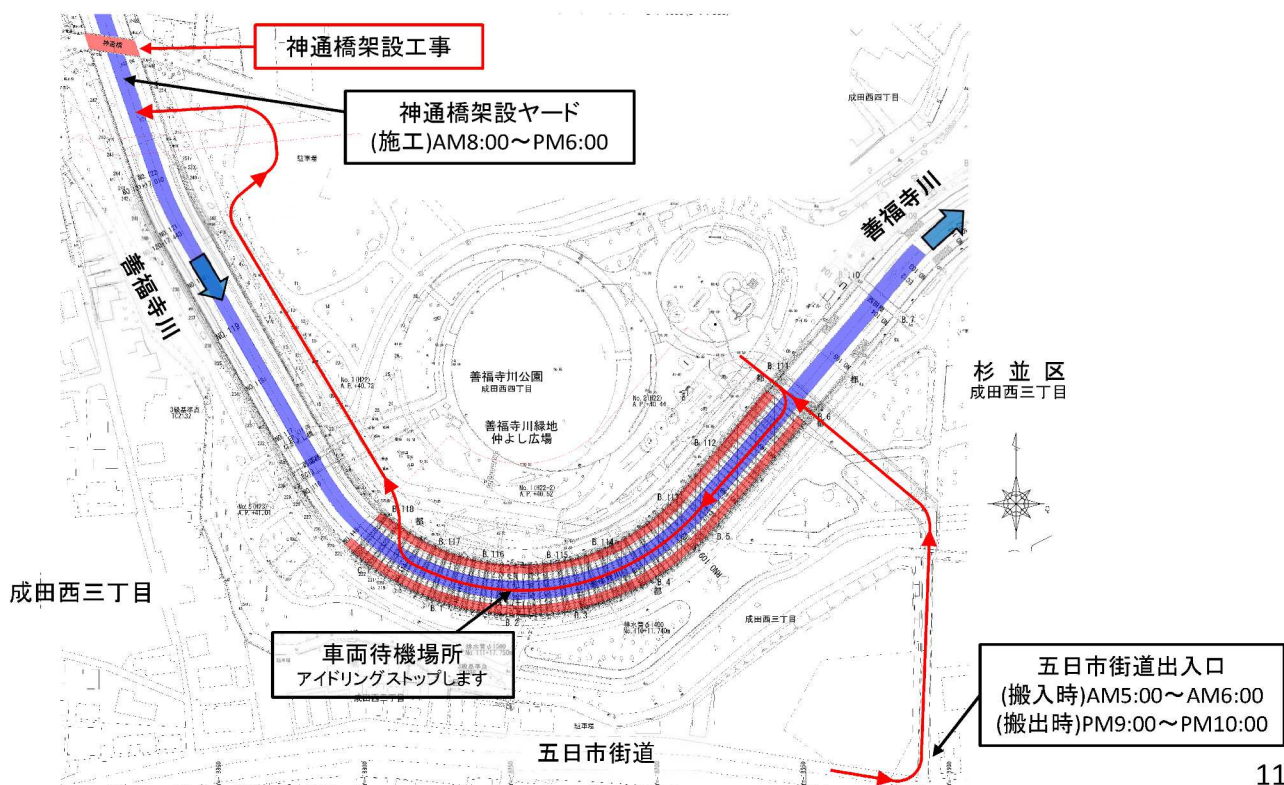
- 仮設構台上にコンクリートポンプ車とアジテーター車を配置し、打設箇所までコンクリートを圧送します
- 仮設構台下にて圧送されたコンクリートを作業員にて平らに均します

10

工事車両の搬入出ルート

本工事での、工事用車両の搬入出は、五日市街道からとなります。基本はAM8:00～PM6:00です。

大型クレーンの搬入出・けたの搬入のみ下記のスケジュールとなります。（計5日程度）



11

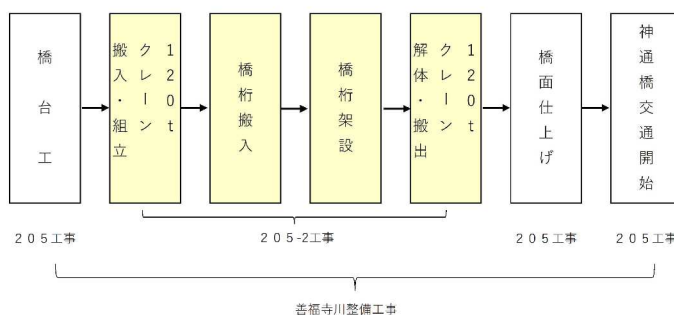
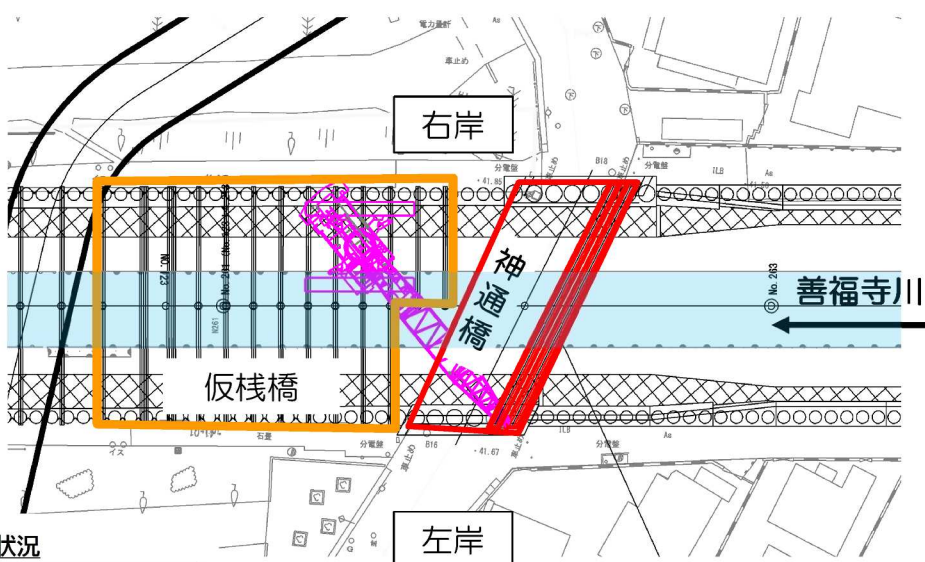
橋梁架設工（神通橋）



120tクローラークレーン

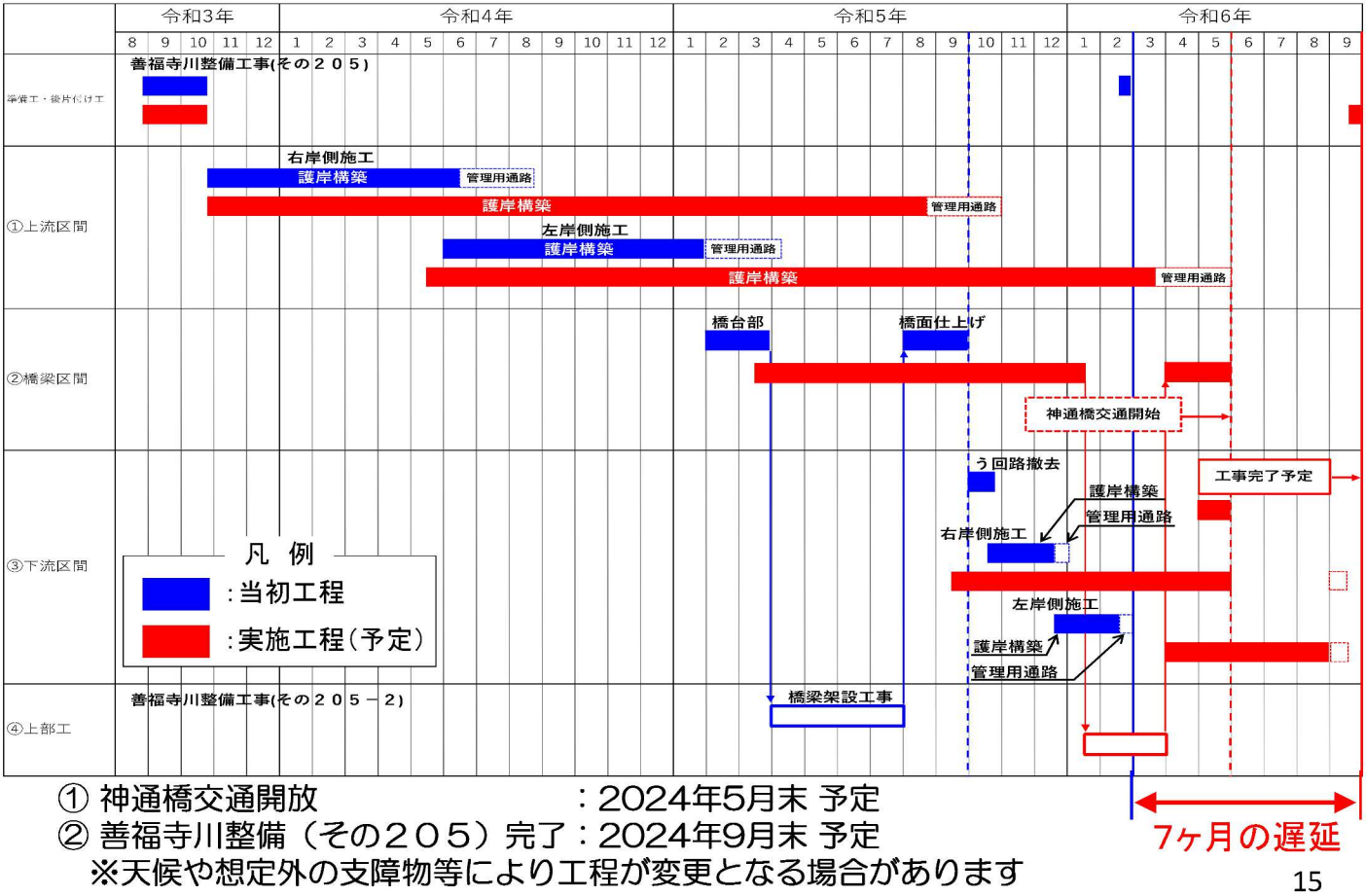
※イメージ写真

橋桁架設状況



12

工事工程表について



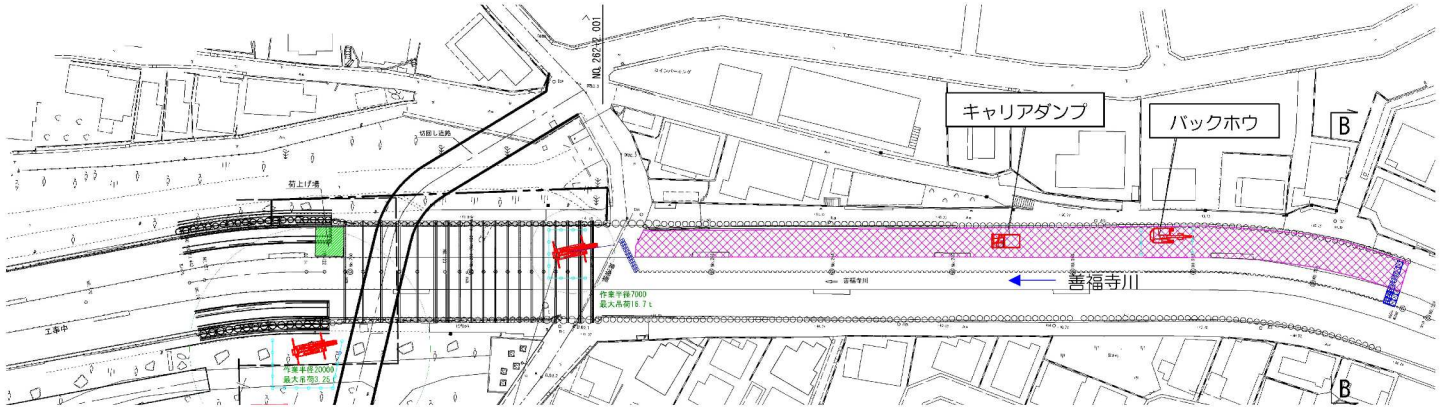
工事工程の遅延理由について

工事の完了は、2024年2月末を予定していましたが、以下の4つの理由により工事が遅延しております

- ① 振動・騒音低減対策（重機の小型化）による能率低下
- ② 振動騒音低減対策による既設護岸（高水敷）撤去方法の変更
- ③ 想定外の地中障害物
- ④ 降雨による作業スペースの冠水

工事工程の遅延理由について

① 振動・騒音低減対策（重機の小型化）による能率低下



バックホウ（掘削・埋戻重機）



0.25m3バックホウ
全長 5.830 m
全幅 2.320 m
機械重量 7.39 t



0.15m3バックホウ
全長 5.360 m
全幅 1.960 m
機械重量 4.38 t

キャリアダンプ（運搬重機）



4tキャリアダンプ
全長 4.540 m
全幅 2.000 m
機械重量 3.38 t



2.5tキャリアダンプ
全長 3.200 m
全幅 1.650 m
機械重量 2.29 t

＜メリット＞

- 機械重量を軽く ⇒ 振動を低減
- 規格を下げる ⇒ エンジンが小さくなり騒音を低減

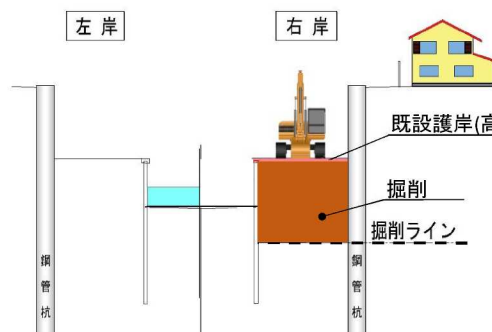
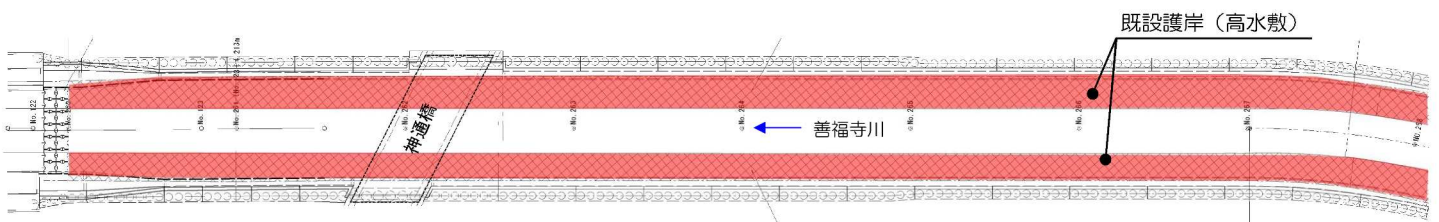
＜デメリット＞

- 機械が小さくなる ⇒ 作業能力の低下

17

工事工程の遅延理由について

② 振動騒音低減対策による既設護岸（高水敷）撤去方法の変更



バックホウによる取壊し・積込



静的破碎



集積・積込

＜メリット＞

- 取壊しと積込作業を一連で行える

＜デメリット＞

- 振動・騒音を発生させてしまう

＜メリット＞

- 重機による取壊し作業に比べて、振動・騒音を大きく抑えることができる

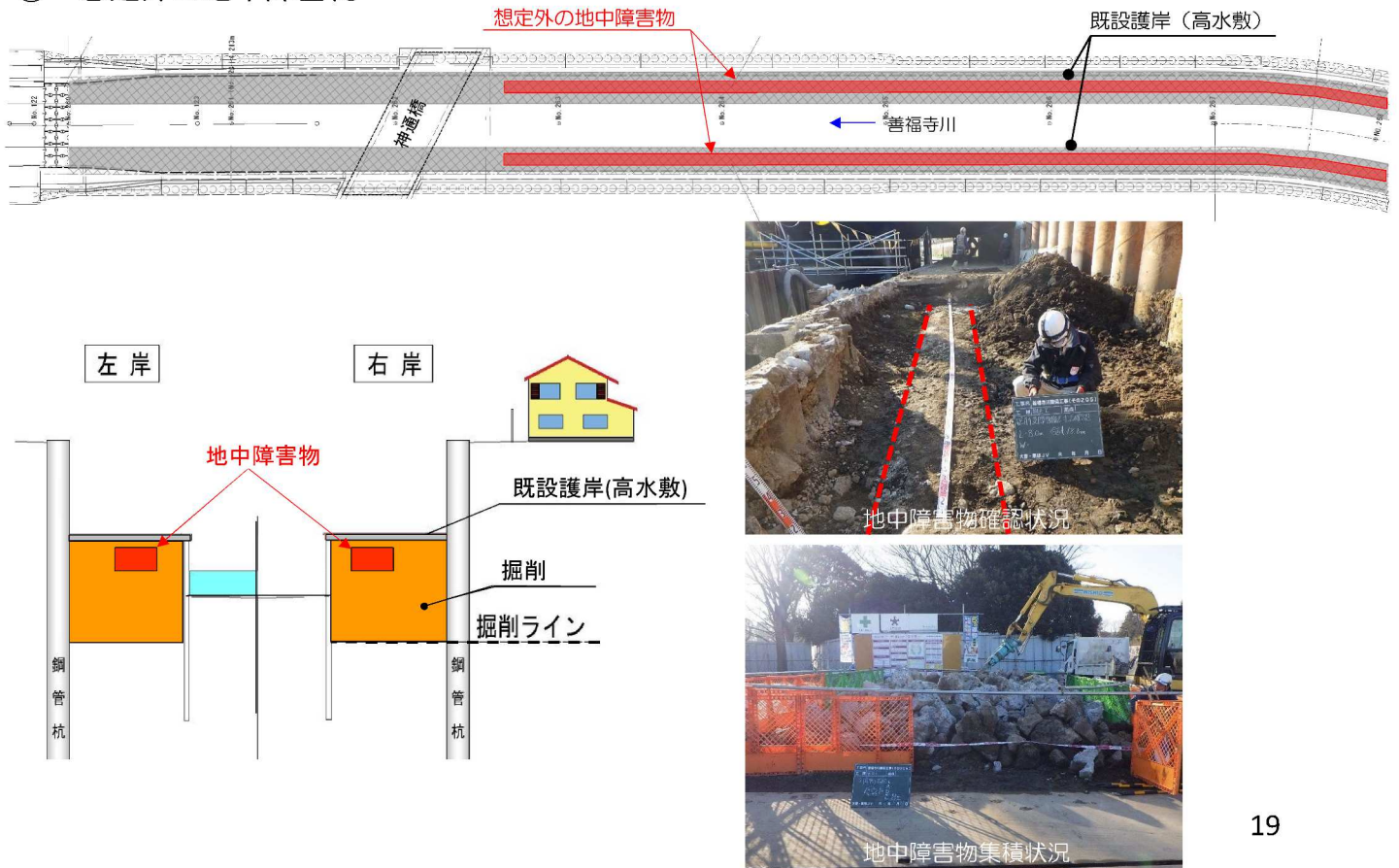
＜デメリット＞

- 構造物に孔をあけ、孔の内側から圧力をかけて取壊すため、重機に比べて時間を要する

18

工事工程の遅延理由について

③ 想定外の地中障害物



19

工事工程の遅延理由について

④ 降雨による作業スペースの冠水（冠水回数：計38回）



20

護岸工事の進め方（神通橋～西田端橋）

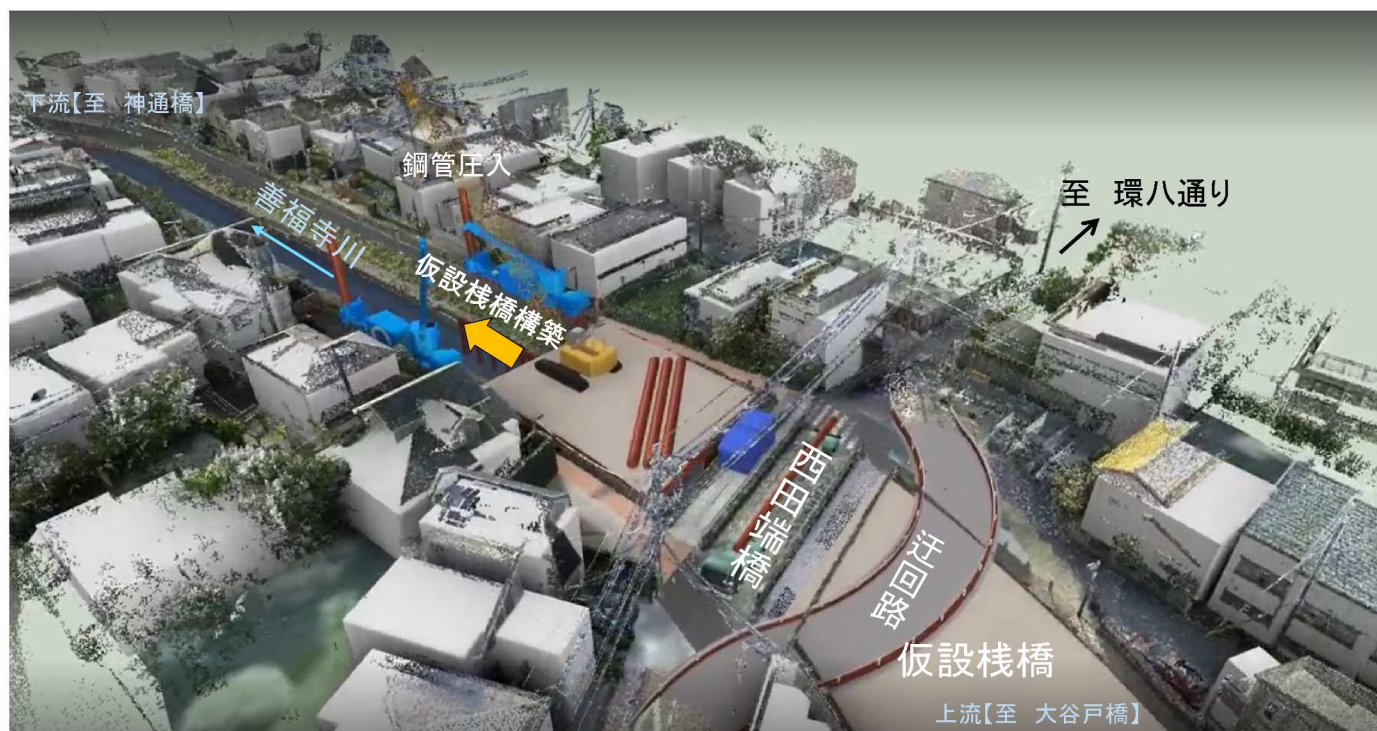
項 目	前回提示案	今回提示案
工事区間	下流区間：神通橋～中間地点 上流区間：中間地点～西田端橋	下流区間：神通橋～中間地点 上流区間：中間地点～大谷戸橋
工事方法	下流区間と上流区間に分けて全ての工事を行う。 鋼管杭圧入 ↓ 既設護岸撤去 ↓ 掘 削 ↓ 護岸仕上げ等	上流区間は西田端橋上流より栈橋を設置しながら工事を行う。 鋼管杭圧入 ↓ 栈橋設置 ↓ 既設護岸撤去 ↓ 掘 削 ↓ 護岸仕上げ等
栈橋設置	なし	あり
工事車両	河道内	栈橋上

21

護岸工事の進め方（西田端橋下流～大谷戸橋）



22



【整備イメージ図（西田端橋付近）】

23

問い合わせ先

★善福寺川整備工事（その205）及び（その205-2）に関すること

東京都第三建設事務所 工事第二課 善福寺川事業センター

電話 03-5305-3540

★善福寺川整備工事全般に関すること

東京都第三建設事務所 工事第二課 設計総括担当

電話 03-3387-5367

★善福寺川整備工事（その205）の内容や施工方法等の詳細に関すること

受注者：大豊・黒部建設共同企業体 善福寺川作業所

電話 080-4376-2147

★善福寺川整備工事（その205-2）の内容や施工方法等の詳細に関すること

受注者：大豊建設株式会社 善福寺川作業所②

電話 080-4376-2147

24